



発行：松山市役所／編集・総合政策部広報課／毎月1日・15日 ☎948-6705・FAX 934-2578・HP http://www.city.matsuyama.ehime.jp/

地域の人からソバ畑でソバの特徴や育ち方を学ぶ子どもら



市では体験学習を通し子どもの人間力育成につなげようと、豊かな自然と遍路道でお接待の心が息づく坂本地区住民の協力を得て「坂本ぼんぼこ村」を開村。参加児童35人は、さまざまな活動に瞳を輝かしています。

地域のタヌキ伝説から名付けた「坂本ぼんぼこ村」。標高約300mに位置する里山の畑を利用した農業体験と旧遍路宿「坂本屋」を拠点とした文化学習から、子どもに食への感謝やお接待の心を学んでもらおうと、地域の皆さんが今年8月から市内の児童を受け入れています。

10月2日は、畑の除草やピマン・ナスなどの収穫、自分達で植えたソバの生育具合を観察。また坂本屋前でお茶やお菓子を用意し、三坂峠を下り一息つくお遍路さんをもてなしました。北海道から来

## 人間力 育成事業 さがもと ぼんぼこ村で 農業文化体験



お遍路さんの心を和ますお接待も子どもらの体験の一つ

成長していく子どもにも感動

保存してください。ここがまた お役に立ちます

て四国霊場を歩いている金田和子さんは「遍路道中の子どもからのお接待は初めてです。すごうれい」と笑みをこぼしていました。

ぼんぼこ村の村井正良村長(坂本公民館長)は「体験学習を通して成長していく子どもの姿に感動しています」と話していました。

今後ぼんぼこ村では、そば打ち体験やタヌキ伝説ゆかりの地を巡るなど、数多くの体験メニューを用意しています。

お問い合わせは、(教)地域学習振興課 ☎948 6 8 1 3・FAX 934 1 7 4 5へ

お接待の心忘れずに

野菜の植え付けから収穫までの体験や遍路接待が楽しみで参加しました。お接待の心は家でも忘れないようにしたいです。

小倉 萌くん (三津浜小6年)

子どもの笑顔楽しみ

地域あげて子どもを迎え入れようとみんなが協力しています。子どもの声や笑顔が何よりの楽しみです。坂本で過ごす時間を一生の思い出にしてほしいです。

船田トシコさん (窪野町)

### 愛媛FC マッチシテ「松山市の目」

11/20(土)

【日時】11月20日(土)17時キックオフ

【会場】ニンジニアスタジアム(上野町)

【試合】愛媛FC 対 大分トリニータ

【内容】松山市民を対象にC席観戦料が、高校生以下65歳以上は「無料観戦チケット」により無料、それ以外の人(一般)は「特別優待価格チケット」により500円となります。下表の販売所で住所・年齢が証明できるものを提示し各チケットをお求めください

松山市民限定 C席 高校生以下 65歳以上 無料・一般500円

販売所	販売期間
① 愛媛FC事務局 (福音寺町) ☎970-0700	11月1日(月)~19日(金)
② 愛媛フットサルパーク松山三越店 (一番町三丁目) ☎987-7780	
③ ドッグフードショップ「でぐま」(土居町) ☎956-0688	11月1日(月)~20日(土)
④ ドコモショップ=市内8店舗 (フライブルク店・松山店・松山東店・松山余戸店・松山西店・北条店・はなみずき店・松山衣山店)	
⑤ ニンジニアスタジアム	11月20日(土)

※⑤は無料観戦チケット引き換えのみ

お問い合わせは、(スポ)1287 ☎948 6 2 2 6・FAX 934 1 7 4 5へ

市勢 平成22年10月1日現在推計(前月比)

面積	429.04km <sup>2</sup>
人口	516,457人(+26)
男	241,664人(-11)
女	274,793人(+37)
世帯数	227,974世帯(+83)
1世帯の平均	2.27人
人口密度	1,204人/km <sup>2</sup>

- #### 主な内容
- ◎平成23年4月から「ペットボトル」の分別収集が始まります……2面
  - ◆「だから、ことば」作品 市民審査……2面
  - ◆国民年金……4面
  - ◆市民ガイド……5~7面